

# おぶせくらし図鑑 中田 翔太

町民のみなさまに取材をおねがいするにあたって、たたき台がないとお願しいづらい...ということ、とりあえず自分をテスト版として書きました。自分で自分をインタビューする自問自答形式の記事を書いています。

— まずは自己紹介をお願いします  
初めましての方もそうでない方もこんにちは小布施町の移住定住コーデイネーター中田です。

岐阜県出身の33歳。妻と1才の娘の3人で小布施の松村という地区で暮らしています。

現在はコーデイネーターに加え、建築の工務店もさせていただいています。

— なぜ長野に来ようと思ったんですか？

「子育ては田舎で」と思ってたので。私自身も岐阜の田舎者です。

もともとは、滋賀県の大学卒業後から東京で建築関係の職場で勤務していました。事務所が広尾でした。滋賀県の田舎からいきなり大都会に来てどこに住んだらいいのかわからないので、とりあえず最初は事務所の近くに住んでました。陽の入らないせまいワンルームで、8万円/月もしましたね。

— こんな言い方すると誰かに怒られそうですが、東京という場所は趣味に生きたり、仕事に精出したり、そういうことをするには向いてるところだとは思いますが、自分の「生活していく場所」じゃないなあと思ってました。今の妻とは当時一緒に住んでましたが、二人とも同じように思っていました。

— できれば子どもも自分達が育った環境と近いところで育てたい、と思ってました。東京で子育てしていくのが想像できなかったという理由もあります。数年したらどちらかの田舎に帰って生活しようとは思ってました。

— 少し話が逸れますが、うちの妻は4人姉妹の末っ子なんです。実家は長野県中野市のお寺で、跡取りがいなかったんです。身体がいうときかなくなる前に世代交代したいし、世代交代もすぐできるわけじゃないから早めになんとかしたいと思ってたみたいです。誰かがやらなくちゃいけないって時に、



— 自分がやってみようかなと思って。じゃあ、長野に移住しようってことになって。気づいたら、結婚して、独立して、長野に来て、今は副住職やらせていただいています。昨年からは妻を従業員として、工務店・移住定住コーデイネーター・お寺の3つの仕事をさせて頂いています。

— なんてお寺のある中野市じゃなくて小布施に住んでいるんですか？

— 小布施町のコーデイネーターのお仕事をさせてもらっているの。ということもありますが、現状、お寺はほぼ義父に任せてありますし、建築関係のお仕事もほぼ小布施町内だからという理由もあります。今は小布施から中野へ行ったり来たりしていますが、住職になればまたその比率は変わってくると思います。

— どういうところに住んでいますか？

— 小布施の南東部です。中心市街地から少しだけ外れたところですが、周囲は果樹の畑です。

— 築40年くらいのは平屋をお借りしています。2年ほど空家になっていたんですが、大家さんのご好意で好きにリフォームしていいとのことだったので、事務所兼自宅に改修して使わせていただいています。

— まだまだ直したいところがたく



— さんあるんですが、自分の家とあと後回しになってなかなか進みません...。それでも、生活に合わせて、少しずつ改善していくことが楽しみの一つでもあります。

— 庭も借りています。栗の木もある庭の手入れも賃貸の条件です。寒い時期には栗や庭木の剪定、暖かくなってくれば雑草が繁茂してくるので、様子を見て草刈りなどしなければなりません。休日や朝早く庭仕事をするのとはとても気持ちがいいです。

— ここ数年はお隣さんに言われて家庭菜園をするようになりました。今年からはお隣さんもうちの庭に畑を作ってくれて、やれ雑草抜けどだの、水やれ、肥料やれ、だの教えてもらいながら一緒に畑をやっています。娘の保育園のお迎え帰りに畑仕事をしているお隣さん

— とお話しするのが日課になっています。

— お隣さんはどんな人？  
— 両隣ありますが、北側の方は別荘として使っているようで、あんまり会いませぬね。反対隣は6代のご夫婦と息子さんで、うちの庭で畑をやっているのは旦那さん（以下・スケオちゃん）です。

— スケオちゃんは元大工さんで、今は老後を遊んで暮らしています。道具を貸してくれたり、仕事上でも助かっています。あとは畑の指導もしてくれま。自分の畑で採れた野菜もたくさんくれます。

— 夏野菜はほとんど買わないですね。自分で作る分と、近隣さんから頂くので。道向かいはりんご農家さんなので、りんごをもらったりと、果物もほとんど買わないです。



「ここ数日、現場での仕事がなかった  
ので、図面を書いたりパソコン仕事を  
していて、事務所カンヅメになっ  
たのですが、スケオちゃんに「風邪  
でも引いたのかと思って心配してた  
んだぞ」と言われました。こっちだ  
つて同じように、スケオちゃんが畑  
仕事にでてない具合でも悪いのか  
など少し心配になります。お隣  
さんとの関係はこんな感じ  
です。」

「近くに住んでいる人はみんな  
スケオちゃんみたいな感じ？」

「いえいえ笑。みんなこんな  
感じではないですが、よく気  
にかけてくれる方は多いです。」

「うちの前の道を散歩コース  
にしてる人が多いみたいで、  
子どもと庭で遊んでいるとよく  
声をかけてくれます。」

「歩けるようになったのね〜」  
とか。子どもが生まれてからは、  
散歩や病院に連れて行った際  
に知らない方にも声をかけられ  
ることが多くなりました。

「自治会活動はどんなことを  
やるんですか？」

「町内には27地区の自治会が  
あって、うち松村自治会に属  
しています。松村自治会は全部  
で260世帯くらいあります。そ  
うして、その中で組に分かれ  
ていて、うち8世帯の組にな  
ります。その8世帯の中で持ち  
回りで役が回ってきます。」

「組長、交通安全協会委員  
です。また、自治会の中で役  
になることもあります。以前、  
交通安全協会の長をやらせて  
もらいました。会議があったり、  
交通安全指導など、自治会内  
の方と知り合いになれる機  
会が多かったの、小布施の出  
身でない私にとってはありが  
たかったですね。」

「役がない年は、日常的にや  
ることはあまりないです。2、3  
か月に1回程度でゴミ当番が  
あるくらいです。ゴミステ  
ーションを朝6時45分に開  
けて、7時15分に閉めます。  
それだけ。内容は自治会ごと  
に違うと思います。」

「あとは環境美化運動が年  
一回あります。みんなで道沿  
いのゴミ拾いや草取りなど  
します。「元気にしてた〜」  
とか「最近どうだ〜」とかい  
いコミュニケーションの場  
になつてると感じます。」



「環境美化運動の前の土日には  
結構みんな庭の手入れがして  
ますね。他には、防災訓練  
とかお祭りもあります。妻は  
神楽保存会にも入ってます。」

「消防団とか入ってますか？」

「私も入ってます。あまりお  
力になれてませんが...」

「消防団も近くの自治会ごと  
が単位になっていて、町内  
には9つの分団があります。  
私は越してきた2年目に入  
りました。防災訓練やどんど  
焼きなど自治会関係の際に  
立ち会ったり、年末の夜警  
で巡回したり、実際の火事  
場に出動します。」

「よく上下関係が厳しいん  
じゃないかと、すくお酒を飲  
まされるんじゃないかと、そ  
ういふ心配の声があるそう  
ですが、今の時代そういう  
ことをなくしていくという  
風潮になってますし、うち  
の分団に関しては言え  
ばまったくいいですね。で  
きる人がやって、飲みたい  
人が飲んでます。技術大会  
に対しての熱の入りは各  
分団でバラツキがある  
印象です。」

「うちは自営業なので、消  
防団以外には商工会に入  
っています。45歳以下は  
商工会の青年部に入って、  
町内のお祭りごとやボラン  
ティア活動などを行って  
ます。」

「同業種、別業種問わず  
多くの方と知り合えるので、  
自分の仕事を手伝って  
もらったり、お互いにお  
客さんになつたり、と仕事  
につながります。」

「また、同じように、自身  
で商売をしている方ばかり  
なので、先輩たちに相談  
に乗ってもらったり、教  
えてもらったりと、助か  
ります。商工会の事務局  
の方からは補助金とかセ  
ミナーの情報も頂いて  
います。」

「お子さんを連れて遊び  
に行く時はどこに行き  
ますか？」

「最近はずいぶんいい、歩  
いて5分くらいの自治会  
の公園がフローラル  
ガーデン小布施の庭に  
よく行きます。まだ  
子どもが小さいので、  
近場でお散歩  
ですね。スパーも近い  
ので、お散歩  
ですね。」



「歩のついでに少し買物  
に行ったりもします。近  
くの公園はあんまり  
人がいないので、こ  
んなご時世、安心  
ですね。フローラル  
ガーデン小布施は  
毎週咲いている花  
が違うので大人も  
楽しいです。車も  
来ないし安全  
だし。」

「千曲川のふれあい  
公園もいいです  
ね。桜の時期には  
圧巻の桜並木と  
広大な菜の花畑  
もあって。」

「総合公園は利用者  
が多いので、うち  
はたまにしか行  
きません。遊具  
が多いので、も  
う少し子ども  
が大きくなつて  
からの方が  
楽しめるかな。」

「町内を散歩して  
いて、そんなに  
急な上り下り  
がないし、た  
くさん緑があ  
るので、季節  
ごとに違う  
表情があつて  
散歩が楽し  
いです。「栗  
と北斎と花  
のまち」と  
言っている  
だけあつて、  
まちの中の  
花壇とかす  
く綺麗です。」

「公共的な場所  
だけでなく、  
個人宅のお  
庭も綺麗に  
されている  
方が多く、  
住んでいて  
気持ちいい  
です。自分  
の回りを  
綺麗に飾  
ることによ  
って何か  
利益が生ま  
れるわけ  
じゃない  
けど、そ  
ういふこ  
とができる  
気持ちの  
余裕のある  
町なんだ  
と思います。  
そういう  
環境に居  
ることが  
なんとなく  
幸せです。  
うちの庭  
も、ちゃん  
と見せられ  
るような  
庭にしたい  
な〜と計  
画中です。」

「子育て環境  
としてはどう  
ですか？」



「もう保育園に入  
れてしまった  
ので最近  
はあまり使  
わなくな  
りましたが、  
エンゼル  
ランドセ  
ンターも  
すく綺麗  
だし、ち  
ゃんと設  
備やイベ  
ントが整  
った施設  
なのでと  
ても魅  
力的です。」

「近年はコ  
ロナで少  
なくなつ  
てしま  
いましたが、  
町内の年  
間のイベ  
ントや行  
事、お祭  
りが多い  
の嬉しい  
ですね。子  
どもを連  
れて行く  
機会が多  
くて、コ  
ロナが落  
ち着いた  
ら家族と  
お祭り  
と行き  
たいです  
ね。」

「18歳まで  
医療費が  
実質無料  
なのも助  
かります。  
子どもが  
生まれて  
からは病  
院へ行く  
回数が増  
えるので、  
ありがた  
みを感じ  
ます。あ  
と、出産  
後に「ブ  
ックスタ  
ート」の  
活動で  
絵本が2  
冊ももら  
えるん  
です。絵  
本がもら  
えるとか、  
医療費が  
タダとか、  
もちろん  
嬉しい  
ですけど、  
ちゃんと  
町ぐるみ  
でこの子  
をサポー  
トしてく  
てもら  
えるんだ  
、望まれて  
生まれて  
きたんだ  
と考えると、  
なんと  
なく強い  
ですね。」

「町内の美術  
館・博物館  
も小学生  
無料です。  
子ども  
がもう少し  
大きくな  
つたら、  
一緒に  
見たい  
ですね。」

中田 翔太 ナカタ ショウタ

滋賀県立大学大学院 環境科学研究所 環境計画  
学専攻を修了後、部内の設計事務所、建設会社に  
て設計士、現場監督として働きました。  
2015年、トク建築研究所 設立、主任設計、現場  
監理を担当しています。

2016年 小布施町移住定住コーディネーター就任  
〒381-0206  
長野県上高井郡小布施町大字中松157-2

MOBILE:090-7071-7096  
TEL:2025-05-3197

M:shota@tokuarch.com  
HP: www.tokuchuarch.jp/jp/jv/